

10/25 (月) の発表

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 10月25日(月) 11時00分

発表項目	令和3年度(2021年度)～まさかは必ずやってくる～「津波防災の日」 「世界津波の日」オンライン講演会について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>11月5日は、津波により多くの命が失われた東日本大震災の教訓から津波対策についての理解と関心を深めるために設けられた「津波防災の日」であるとともに、国連が定めた「世界津波の日」でもある。</p> <p>宗谷管内は、西は日本海、東はオホーツク海に挟まれた地勢となっており、ほとんどの市町村が津波による被害を受ける可能性があることから、津波発生の際には迅速かつ適切な行動が取れるよう、地震津波体験からの教訓や心構え、避難の重要性や避難所の設営・運営における留意点等について学ぶ必要があるため、専門家による講演会をオンラインで開催する。</p> <p>1 開催日時 令和3年(2021年)11月5日(金) 13時00分～14時35分</p> <p>2 開催方法 ZOOMによるオンラインでの講演会 ※振興局会場は、2階講堂・6号会議室、4階大会議室等</p> <p>3 参加者 宗谷管内市町村職員、自治会関係者等、管内防災関係機関：200名程度 宗谷総合振興局(出先機関、教育局を含む)：200名程度</p> <p>4 次第 (1) 12:45：津波災害記録映像の放映(受付時間等を活用した事前学習) (2) 13:00：開会 津波防災の日(世界津波の日)及び宗谷管内の津波対策について (説明者)宗谷総合振興局地域創生部地域政策課主幹 菊池 博幸 (3) 13:15：講演「津波体験を伝えていく3つの理由、津波体験から得た3つのこと」 (講師)命を守る語りべ 三浦 浩氏 (4) 13:55：講演「女性等弱者の視点による避難所運営」 (講師)気象予報士 住友 静恵氏 (5) 14:25：質疑応答等 (6) 14:35：閉会</p> <p>5 その他 講演会当日は、一般の方も会場での視聴が可能となっておりますので、その旨の周知について報道をよろしくお願いいたします。 ※希望者は令和3年11月4日(木)までに下記連絡先【0162-33-2526、防災係】への申し込みが必要です。</p>		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付(場所)	同時レク	
担当(連絡先)	宗谷総合振興局 地域創生部 地域政策課 主幹 菊池 博幸 TEL 0162-33-2914 (内線2151) 防災係長 山本 高 TEL 0162-33-2526 (内線2191)		

～ まさかは必ずやってくる ～
「津波防災の日」「世界津波の日」
オンライン講演会

11月5日は、津波により多くの命が失われた東日本大震災の教訓から、津波対策についての理解と関心を深めるために設けられた「津波防災の日」であるとともに、国連が定めた「世界津波の日」でもある。

宗谷管内は、西は日本海、東はオホーツク海に挟まれた地勢となっており、ほとんどの市町村が津波による被害を受ける可能性があることから、津波発生の際には迅速かつ適切な行動が取れるよう、地震津波体験からの教訓や心構え、避難の重要性や避難所の設営・運営における留意点等について学ぶ。

1. 開催日時

令和3年11月5日（金） 13時00分から14時35分

※12時45分から津波災害記録映像の放映等あり

2. 開催方法

ZOOMによるオンライン研修会（振興局会場は、2F講堂、4F大会議室、6号会議室など）

3. 講師及び講演内容

- ・命を守る語りべ 三浦 浩 氏（北海道防災教育アドバイザー）

【講演内容】 津波体験を伝えていく3つの理由、津波体験から得た3つのこと

【プロフィール】

高校生の時に奥尻島で津波を体験。檜山広域行政組合奥尻消防署で消防士をしながら、一人でも助かる命があればと津波の教訓を語り継ぐ活動を始め、自身の津波体験をもとに紙芝居「あの坂へいそげ」を制作。平成28年に消防士の職を辞し、命を守る語りべとして各地の講演会等で講演を行っている。平成30年度北海道社会貢献賞（防災功労者）受賞。

- ・気象予報士 住友 静恵 氏（北海道防災教育アドバイザー）

【講演内容】 女性等弱者の視点による避難所運営

【プロフィール】

2005年（財）日本気象協会に入社。気象キャスターとしてラジオやテレビ出演（NHK「おはよう北海道」等）の傍ら、予測業務にも携わる。2018年には「北海D○防災かるた」の企画・制作を行う。現在は、障がい者の就労支援を行いながら、女性や障がい者など災害に弱い立場の方々の観点から防災に取り組んでいる。

4. 参加者

- ・宗谷管内市町村職員、自治会関係者等、管内防災関係機関 200名程度
- ・宗谷総合振興局（出先機関、教育局を含む） 200名程度 計400名程度

5. 次第（案）

- (1) 12:45 津波災害記録映像の放映（受付時間等を活用した事前学習）
- (2) 13:00 開会、津波防災の日（世界津波の日）及び宗谷管内の津波対策について
- (3) 13:15 講演（講師 命を守る語りべ 三浦 浩 氏）
- (4) 13:55 講演（講師 気象予報士 住友 静恵 氏）
- (5) 14:25 質問応答等
- (6) 14:35 閉会